

理化学研究所アドバイザー・カウンシル (RAC) 第6回会議の開催について

独立行政法人理化学研究所(野依良治理事長)は、6月7日から9日までの3日間、理化学研究所アドバイザー・カウンシル(RAC)の第6回会議を開催します。

RACは、平成5年より理研が独自に開催している内外の高い見識を持った学識経験者による機関評価制度です。理研の活動全般、とりわけ全所的な経営の状況・方針を評価し、理事長に対して助言を行います。原則として2~3年毎に開催しています。

今回のRAC委員は、ノーベル賞受賞者を含む、研究機関や大学などの運営の経験を有する世界的な科学者、有識者21名(日本人10名、外国人11名)で構成しています(別紙参照)。理研の研究水準を国際的な視点から評価するとともに、第5回RACで提言された「科学的統治の構造の再検討」の状況や、理研が進めている大型共用施設などの研究基盤整備の状況などが主な議題となる予定です。会議そのものは東京都港区の「インターコンチネンタル東京ベイ」4階のLu Grand(ルグラン)で、非公開で開催しますが、初日の6月7日午前8時30分から9時までの開催セレモニーの一部(野依良治理事長の挨拶、引き続き実施するZach W. Hall(ザック・ホール)議長の挨拶)までは取材が可能です。また、この挨拶の間の撮影も可能です。

1. RACについて

- (1) 理研では、かねてより個々の研究活動、研究プログラムごとの外部評価を進めてきました。一方、各研究組織の運営に関しては、個別にアドバイザー・カウンシルを設けて助言を求めています。これに対しRACは、理研全体としての活動と運営に関し助言を求めるものです。
- (2) RACはこれまで平成5年、平成7年、平成10年、平成12年、平成16年と開催してきました。前回の第5回会議では、理研の研究水準が世界のトップクラスであるとの評価とともに、野依理事長が示した理研の経営方針「野依イニシアティブ」が高く評価されました。一方、「科学的統治の構造の再検討」、「理事長の役割の強化」、「戦略的連携関係の強化」、「技術移転の枠組みの再検討」などについて助言がなされ、理研ではこれらの助言を踏まえ様々な改革を実施してきました。
- (3) RACの委員は、理研の研究組織毎のアドバイザー・カウンシルの委員長、および各分野の学識経験者の方々に依頼しました。議長にはZach W. Hall教授(カリフォルニア再生医科学研究所長)が指名されました。世界の科学コミュニティの中での理研の研究水準、前回の会議以後理研が講じてきた各種の改革、理研が今後取り組む大型共用施設などの研究基盤構築等、理研の活動全般の評価を受け、理研のさらなる発展のために助言がなされることを期待しています。

2. 第6回理研 RAC 会議の開催場所

ホテル インターコンチネンタル東京ベイ 4階 Lu Grand(ルグラン)
東京都港区海岸通 1-16-2 TEL:03-5404-2222
ゆりかもめ線 竹芝駅直結
(<http://www.interconti-tokyo.com/second.html>)

3. 第6回理研 RAC 会議の日程概要

6月7日(水) 理研の全所的な運営に係る議論

午前8時45分～午前9時

野依理事長の開会の挨拶に引き続き

Zach Hall 委員長の挨拶(取材・写真撮影可)

6月8日(木) 理研の個別の研究センターの活動状況に係る議論および提言とりまとめ

6月9日(金) 最終的な提言とりまとめと野依理事長への報告

(問い合わせ先)

独立行政法人理化学研究所

経営企画部・評価推進課

内田 理之

Tel : 048-467-9220 / Fax : 048-467-8091

(報道担当)

独立行政法人理化学研究所 広報室

Tel : 048-467-9272 / Fax : 048-462-4715

Mail : koho@riken.jp

<別 紙>

第6回理研 RAC 会議のメンバー

RAC 委員 (コアメンバー)

Dr. Zach W. Hall (*Chair, RAC, Former Chair BSAC*): (神経科学)

President, California Institute for Regenerative Medicine

ザック・ホール博士:カリフォルニア再生医科学研究所所長

Dr. Yuan Tseh Lee (*Vice-Chair, RAC*): (化学)

President, Academia Sinica

李 遠哲博士:台湾中央研究院総裁

Dr. Henry G. Friesen (*Former Chair, RAC*): (内分泌学)

Senior Fellow/Distinguished Professor Emeritus

Center for the Advancement of Medicine, University of Manitoba

ヘンリー・フリーゼン博士:マニトバ大学特別名誉教授

Dr. Geraldine A. Kenney-Wallace: (物理、化学)

Director, Group e-Strategy, Learning & Information Technology

City & Guilds

ジェラルディン・ケニー・ウォレス博士:英国シティー・アンド・ギルズ インターネット戦略学習部長

Dr. Paul Williams: (素粒子物理学)

Former Chairman and Chief Executive

Council for the Central lab. of the Research Councils

ポール・ウィリアムズ博士:イギリス研究評議会中央研究所元議長

Dr. Hiroo Imura (井村 裕夫): (内分泌学)

Chairman, Foundation for Biomedical Research and Innovation

Counselor to the President, Japan Science and Technology Agency

財団法人先端医療振興財団理事長

独立行政法人科学技術振興機構 顧問

Dr. Shigehiko Hasumi (蓮實 重彦): (フランス文学)

Former President, The University of Tokyo

Professor Emeritus, The University of Tokyo

元東京大学総長・東京大学名誉教授

Dr. Toshiaki Ikoma (生駒 俊明) (*Former FRAC Chair*): (電子工学)

Director-General

Center for Research and Development Strategy, Japan Science and

Technology Agency

独立行政法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター長

Dr. Mitiko Go (郷 通子): (生命情報学)

President, Ochanomizu University

国立大学法人 お茶の水女子大学学長

Dr. Kazuko Matsumoto (松本 和子) : (化学)

Professor of Chemistry, Department of Chemistry, Waseda University
Vice President, International Union of Pure and Applied Chemistry
(IUPAC)

早稲田大学理工学術院化学科 教授

国際純正・応用化学連合 副会長

RAC 委員 (各研究センターのアドバイザー・カウンスル議長)

Dr. Hidetoshi Fukuyama (福山 秀俊) : (基礎物性科学)

(Chair, Institute Laboratories Advisory Council [ILAC])

Professor

Department of Applied Physics, Faculty of Science, Tokyo University of
Science

東京理科大学 理学部 応用物理学科 教授

Dr. Yoshihito Osada (長田 義仁) : (高分子物理化学)

(Chair, Frontier Research System Advisory Council [FRAC])

Executive, Vice President

Professor of Graduate School of Science

Division of Biological Sciences, Graduate School of Science

Hokkaido University

国立大学法人 北海道大学 理事・副学長

Dr. Yoshitaka Nagai (永井 克孝) : (生化学)

(Chair, BioResource Center Advisory Council [BRAC])

Professor Emeritus, The University of Tokyo

東京大学名誉教授

Dr. Tim Hubbard: (ゲノム科学)

(Chair, Genomic Science Center Advisory Council [GSAC])

Head, Human Genome Analysis Group

Wellcome Trust Sanger Institute

ティム・ハバード博士:ウエルカム・トラスト・サンガー研究所 ヒトゲノム
解析グループ統括部長

Dr. Wilhelm Gruissem

(Chair, Plant Science Center Advisory Council [PSAC]): (植物生命工学)

Professor, Swiss Federal Institute of Technology Zurich

ヴィルヘルム・グリュイツェム博士:スイス連邦工科大学・チューリッヒ校
教授

Dr. Mark Lathrop

(Chair, SNP Research Center, Advisory Council [SRAC]): (遺伝子科学)

Director General, Center National de Genotypage

マーク・ラスロップ博士:フランス国立遺伝子センター センター長

Dr. Max D. Cooper: (医学)

(Chair, Rsch Ctr for Allergy and Immunology Advisory Council [AIAC])

Investigator, Howard Hughes Medical Institute

The University of Alabama at Birmingham

マックス・クーパー博士:アラバマ大学バーミングナム校・ハワード・ヒューズ

医学研究所 研究員

Dr. Yo-ichi Nabeshima (鍋島 陽一): (病理学、腫瘍生物学)

Professor, Department of Pathology and Tumor Biology

Graduate School of Medicine/Faculty of Medicine, Kyoto University

京都大学大学院 医学研究科 教授

(Member, Center for Developmental Biology Advisory Council [DBAC])

Dr. Tairo Oshima (大島 泰郎): (生化学)

(Chair, RIKEN SPring-8 Center Advisory Council [RSAC])

Professor Emeritus, Tokyo Institute of Technology

Director, Institute of Environmental Microbiology, Kyowa Kako Co., Ltd.

東京工業大学名誉教授

共和化工株式会社 環境微生物学研究所 所長

Dr. Sydney Gales: (核物理学)

(Chair, RIKEN Nishina Center for Accelerator Based Science Advisory Council [RNAC])

Director, GANIL (Grand Accélérateur National D'Ions Lourds)

シドニー・ギャレ博士:フランス国立重イオン加速器研究所 所長

Dr. Sten Grillner: (神経科学)

(Member, Brain Science Institute Advisory Council [BSAC])

Professor

Department of Neuroscience, Karolinska Institutet

ステン・グリルナー博士:カロリンスカ研究所 神経科学科 教授